

高校生の主人公と、その母との物語。父親はその存在は明らかにされているものの、登場はしない。物語としての盛り上がりという部分は、正直言って、ない。

家族ってものの在り方とは少し違うが、一般的な幸せな家庭って、こういうものなのだろうなと思わせるようなストーリーとなっている。

なお、登場人物の一切に、名前は設定されていない。

ちよつと解りにくいところがあるので説明。

途中で主人公が気付く、言いくるめられたというくだり。

最初に主人公が思った「母は、不幸に感じていないのは彼女が強いから」は勘違いで、全ての発端は母自身にあり、実は不埒なことをして未成年のうちに妊娠した張本人。そして、ベタぼれしていた（している）旦那との間に子供を作るという既成事実を作り上げるとい技（？）を使ったからこそその現状である。つまり、意図して起こした行動の結果なのだという意味。目論見通りに事が進んで悲しむ人間などいやしない。

○ 初公開（ヴォイスドラマ）

2010年6月

○ ジャンル

コメディ

○ 登場人物

息子○育ち盛りの高校生で18歳。ちよつとバカ。

母○本日17回目の結婚記念日を迎えた35歳。旦那（つまり主人公の父親）とはデキ婚。しかも高校を中退してすぐの頃のこと。

○ 当時のキャスト

息子○青森裕

母○T a m a e . w